

研究発表Ⅱ

発表者 飯高 三友紀(PTA 会長)

学校名 横浜氷取沢高等学校 P T A

研究テーマ 「Have Fun!! P T A 横浜氷取沢流☆P T A 活動の楽しみ方」

～できる時にできる人ができることをする!楽しむことも忘れずに♪～

1 校歌紹介

校歌の作曲者が「夏の思い出」や、「小さい秋を見つけた」「雪の降る町」などで世に広く知られている中田喜直さんです。今年、生誕 100 周年ということで、各地でそれにちなんだイベントが行われています。そんな記念すべき年に発表校となった私どもとしては、横浜氷取沢高等学校の紹介として、真っ先にお伝えしなければならないと思います、合唱をさせていただきました。

2 各委員会活動紹介

発表をするにあたり、各委員会には業務の紹介の他に、①委員会の売り。②活動の中で楽しかったこと。③は活動中の裏話。④今後やっていきたいこと。を考えてきてもらいました。インタビュー形式で聞いていきました。

【学年委員会】

体育祭では、保護者の受付や子どもたちへ配布するゼリー飲料の仕分けや配布を行っています。あとは6月に講師の方をお招きし、講演会を運営しています。文化祭の時には PTA 喫茶室、氷取沢茶屋というのを文化祭の時に運営をします。その他に3年生の学年委員は生徒たちに送る卒業記念品の選定を行います。

①高校生になると、なかなか子どもたちと接する機会や、子どもたちの学校での活躍というのを見る機会がほとんどないかなと思います。ただ、学年委員会はイベントの時に生徒たちと身近に関わる機会があります。保護者同士も仲良くなれて、私たち自身も楽しみながら高校生活のお手伝いをする事ができるのが、一番の売りです。

②文化祭での茶屋運営というのが一番印象に残っています。コンセプトを決めて、飾り付けのレイアウトから自分たちで行うので、気持ちはもう一度高校生に戻ったような感じで、とても楽しむことができました。

③高校生になっても子どもたちがプリントを出さないといことがあるのですが、グループラインでこんなプリントをもらったとかこんなお知らせ来てるという内容を情報共有ができて、親としてはとても助かっております。

④今後の運営のためにマニュアル化できることは、マニュアル作成したり簡素化できること、効率化できることを考えて、PTA 活動は大変というのじゃなく、楽しく活動してると思ってもらえるようにやっていきたいと思ってます。

【成人委員会】

キャンパスツアーというのをやってます。バス一台のツアーで大学を見て回ります。これまでに、クリスマスリースを作ったり、スワックっていう、飾りなんかを作ったりする活動をしました。それ以外にも、過去には歌舞伎鑑賞会の開催ですとか、横浜にぎわい座での演芸鑑賞会などを開催してきました。

①各委員会の中で唯一、保護者同士の交流のための活動をしている委員会になります。今年度たくさん1年生の新メンバーに入っていただくことができましたのですが、委員会としては大所帯ではないんです。ですが、その分、大きすぎない、小さすぎないという特徴があり、みんなの話の通りがいいところが売りだと思ってます。

②キャンパスツアーです。今の大学の最新の設備なんかを見せていただくことができるというところが大変楽しいところになります。学生さんの生のお話聞くことができるんですけども、なかなか親が大学に行くっていうことはないですので、そういうところを見られるっていうのは大変楽しいところだったと思ってます。あと、学食が食べられたことですね。

③ツアーはバス移動ですので、駐車場の確保であったりとか、団体保険に入らなきゃいけないとかってというような裏方仕事というのは、大変だかっていう部分は身をもって知ることもありました。

それ以外にも後期のイベントとして今年はミュージカル鑑賞があるんですが、劇場に行くタイプのイベントを在校生のお母様方誰も経験者がおらず、スケジュール組というようところが完全に手探りだったので、担当になった方にちょっと負担をかけてしまいました。ただ、ノウハウが一気に溜まったっていう経験をするのができたこと、今後の運営を考える中でも貴重な経験にはなったなと考えています。

④この状況に合わせた催し物というのを考えなきゃいけないっていう必要に迫られた数年間でしたので、この経験をもとに、イベントの在り方とか応援の仕方っていうのは常にフレックスであるべきだというふうに考えて、今後もし組み立てたいというふうに思っています。

【環境委員会】

環境委員会では緑化・美化活動、校内清掃活動、校舎内ペンキ塗りを行っています。8月には昇降口の清掃を行います。昇降口の清掃と花の植え替えを同日に行います。花の植え替えは卒業式、入学式に合わせて11月にも行います。11月に校舎内の壁取りを行います。先生、生徒、委員、ボランティアみなで行います。

①活動は三回と少なめですが、花の植え替えや校舎内のペンキ塗りといった生徒が目に見えてわかるものなので、やりがいや達成感を味わうことができます。植え替えが終わった後に学校に行くと、とっても華やかになって、こちらもすごく嬉しいです。

②体を動かす活動が多いので、大勢のボランティアさんと一緒におしゃべりもしながら、部活動のような雰囲気でもとても賑やかで楽しかったです。

③参加して下さった先生がご自身の小さいお子さんたちをお連れになって、普段は見ることでできないパパとしての顔を見ることができました。また、花の植え替えではお花屋さんに来ていただいて、お花が喜ぶ植え方を丁寧に教えていただくことができたので、日々の生活にも活用できると思いました。

④現在は校舎内の美化を中心に、委員やボランティアさんで活動しておりますが、学校周辺のごみ拾いや清掃などを生徒や地域の方々と一緒に行うなど交流を持つことができると考えております。

【安全委員会】

アシスト自転車の普及もあり、自転車数学の生徒が多くなっています。安全への意識付けをするため1年生を対象に、スケアードストレートという事故を再現する交通安全教室を行っています。子どもたちに実際の事故の怖さを感じてもらいました。他にも自転車の空気入れキャンペーンやバス停留所見守り活動を行っています。

①他の委員会に比べるとあまり忙しくないですが、できる時にできる人ができることをやるというのがモットーにしているので、無理なく委員会活動ができると思います。

②学校に行く機会があるので、保護者の方や先生方とお話ができること。あとは、スケアードストレート教室のお手伝いができますので、プロのスタントマンの方のものすごい演技を見ることができたのがとても楽しい思い出になっております。

③昨年のスケアードストレート教室の後、帰り道に高齢者の方と自転車の事故をチラッと見てしまったんですね。身近にこんなに怖いことが本当にあるんだと思って、交通ルールを守ったり、マナーをきちんとしていたりっていうことの大切さを痛感しました。

④最近は保護者の方もお仕事をされている方がとても多くなっているので、そういう方でも参加しやすい委員会としてやっていけたらいいなと思っています。

【広報委員会】

年に三回、広報誌横浜氷取沢を発行しています。撮影や編集作業は委員で分担して行います。できる人ができることを行うことで、負担を減らし、無理なく楽しく活動をしています。子どもたちの笑顔が生き生きした姿を見られることが保護者としても幸せです。

①撮影を通じて子どもたちの活動を近くで見られることができます。特に体育祭は特等席で見ることができます。

②顔を合わせる機会が多いので、活動以外にも仲良くなります。そのため、定例会後のランチや飲み会なども多く、親睦も深まります。

③未だに昭和ゲームが飛び交っていたり、後輩保護者が先輩保護者をいじったりと、とても楽しいです。

④できる人ができることをモットーに、今後もさらに楽しく活動できたらいいと思います。

3 最後に

私たちはこれからもできる時にできる人ができることをする、本当に会員の皆様に興味を持っていただけるような楽しい活動を考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

助言者講評

研究発表Ⅱ 「Have Fun!! P T A 横浜氷取沢流☆P T A 活動の楽しみ方」
～できる時にできる人ができることをする!楽しむことも忘れずに♪～
横浜氷取沢高等学校 P T A
横浜南陵高等学校 校長 旗島 経子

横浜氷取沢高校の皆様、本当にお疲れ様でした。素晴らしい発表ありがとうございました。合唱から最初、ピアノの音が聞こえてきて、何だろうって思って、その後、合唱があつて、本当に素晴らしい画像、鳥肌が立ってしまいました。本当に素敵でした。ありがとうございました。私のちょっと個人的な話をいたしますけれども、私が中学生の時にですね、入学式の日母が、後から帰ってきて、怒りながら帰ってきたんですよ。どうしたんだろうって思ったら、その P T A の役員を決めるのも全然時間がどんなになっても決まらない。担任の先生が誰かやってくれないと、もう帰れませんよというので、しょうがないから、うちの母が仕方ないから私やりますと言って、それで帰ってきたっていうふうに言ってたんですけども、本当に P T A のお仕事って皆さんめんどくさいな。嫌だなと思って、入る前はそう感じるころだと思ふんです。

そんな中で、こんなに素晴らしい、これ本当に氷取沢の皆様だけではなくて、今回ここに集まっていたいてはすべての P T A の方にですね。感謝申し上げたいことだと思ふます。こういう休日にもかかわらず来てくださった皆様、本当にありがとうございます。氷取沢高校の方も本当に素敵な発表ありがとうございました。今日聞いていて、すべての委員会に共通する、できる時にできる人ができることをする。このキャッチフレーズ本当に素敵ですよ。こういう気持ちで活動に取り組むことによって、無理をせず楽しく活動し、そしてそれが長続きする秘訣なんだと再認識させられました。これは本当に P T A 活動だけではなくて、すべてのことに言えることだと思ふます。そういうことも本当に横浜氷取沢高校の P T A の方々が具現化して、体現してくださっているんだなと思うと、この横浜南地区の P T A 活動もますます盛んになっていくのではないかと思ふました。

本校に取り入れることを、取り入れることができることもたくさん今日の発表で伺うことができましたので、これをですね、すべての学校が、ほんの少しでもいいから学校に持ち帰って、ぜひ実践して、実践、取り入れて、そして生徒に還元していけば、ますます素敵な学校づくり、横浜南地区の学校がますます素敵になっていくのではないかと本当に実感させられました。今日、このピカピカのホールで、かわいいひまわりをモチーフにした建物ですけども、そんな中での皆様の晴れ舞台にふさわしい会場だったのではないかと思います。ぜひですね、これからも、ますます活動を盛んにしていただき、でも無理することなく、お互いに支え合いながら、先ほどのキャッチフレーズをいつまでも心に持っていただければと思ふます。これはすべての学校にも共通して言えることではないでしょうか。本日はどうもありがとうございました。